

第9回 演習

演習 1: 0番地から7番地まで並んでいる8つの数の中でもっとも大きい数を見つけて8番地に書き込むプログラムを作成せよ。

ヒント:rxを0に初期化する。順に0番地から比較する対象の数を読み出し、rxから引く。0以上ならば何もせず、そうでなければrxに引いた結果をたしてやる(そうすると元に戻る)。

演習 2: rd,rsを比較して $rd < rs$ が成り立てば(rd-rsがマイナスになれば)次の命令を飛ばして、さらに次の命令を実行するスキップ命令

SKIP rd,rs

をR型で実装せよ。opcodeは何でも良い。shapaに組み込むと便利である。

演習 3: SKIP命令を使って演習1を書き直せ。

ヒント:今回はあまり簡単にはならない。